

申立書

令和 年 月 日

(あて先) 松江市長

所有者 住所 _____
氏名 _____ 印
TEL () - _____

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 _____
家屋番号 _____

2. 家屋の住居表示

3. 入居予定日

令和 年 月 日

4. 入居が登記の後になる理由

5. 現在の家屋の処分方法

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

記入例

申立書

令和元年7月24日

(あて先) 松江市長

所有者 住所 松江市末次町86番地
氏名 松江 固太郎 印
TEL (0852) 55-5162

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

6. 家屋の表示

所在地 松江市学園南一丁目423番地
家屋番号 423番

7. 家屋の住居表示

松江市学園南一丁目20番43号

8. 入居予定日

令和元年8月2日

9. 入居が登記の後になる理由

抵当権設定のため

10. 現在の家屋の処分方法

売却

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。